

アカウミガメの産卵を発見しました

(H22. 6. 11)

今年も高知海岸にアカウミガメが産卵に訪れています。

6月11日に、高知市立春野西小学校の4年生が高知市春野町の海岸で採卵の様子を見学しました。

また、昨年ふ化した子ガメを半年以上かけて育ててきましたが、この日に放流することになりました！

- ▼ 放流、採卵の前に4年生の皆さんで海岸清掃を行いました。



- ▼ 清掃後、元気に大きくなったアカウミガメ5匹を海に帰します。



両手を使わないと持てない
くらい重いよ～！！

- ▼ 5年生から5匹のお世話を受け継いで今日まで大事に育てました。いよいよ海に旅立ちます。



5匹とも元気で大きくなって、
また帰ってきてね！！

▼一生懸命、海に向かって歩く姿をみんなで見守ります。



▼ 4年生に見送られて5匹のアカウミガメが広い海へ泳いでいきました。
また大きくなって春野町の海岸に帰ってくると嬉しいですね！



▼ さて、これから産卵の様子を見学します！

今回は、129個の卵が見つかりました！ウミガメ保護活動をしている熊沢さんが採卵していきます。



▼ アカウミガメの卵はこのようにまとまって見つかることが多いです。今回は直径が平均39mm、重さが平均32gありました。普通のサイズです。



- このあと、春野西小学校のふ化場に卵を移します。約2ヶ月ほどで子ガメが生まれる予定です。
- 今日海に帰っていった5匹のアカウミガメのように、また元気にふ化してもらいたいですね！これからふ化場に水をまいたりとお世話が始まります。4年生の皆さん頑張ってくださいね！